

海部南部権利擁護センター

かにえ 議会だより

蟹江町議会より12月定例会の
情報をお伝えします。

2021.2.1

No. 175

住民福祉の向上のために
海部南部権利擁護センター
が開設されました



弥富市役所十四山支所内 1階

12月定例会特集号

- 12月定例会の概要
3施設の指定管理者を指定 2
- ここが知りたい!
一般質問 5
- 4年間の活動内容
議会ICT推進部会の歩み 10
- 総務民生・防災建設
常任委員会の審査 12

表紙のはなし

NPO法人海部南部権利擁護センター

海部南部3市町村(蟹江町・弥富市・飛島村)共同で設立準備を進めていた、権利擁護センターが弥富市役所十四山支所(弥富市神戸三丁目25番地)内に設置されました。運営はNPO法人海部南部権利擁護センターが行い、令和3年1月4日から相談業務を開始しています。海部南部地域の成年後見制度や障がい者の権利擁護支援の中核を担う施設として期待されます。

令和3年(2021年)2月1日
発行/蟹江町議会 編集/議会広報編集委員会
〒497-8601 愛知県海部郡蟹江町学戸三丁目1番地
TEL(0567)95-1111 FAX(0567)95-1525

ホームページも見に来てね!

蟹江町議会

検索

3 施設の指定管理者を指定

公共施設の設置目的の効果を達成に向けて

定例会のあらまし

令和2年12月定例会は、12月3日(木)から17日(木)までの会期で開かれました。

◆3日(開会)
条例改正案、補正予算案など、合わせて13件が提案説明され、そのうち2件の人事案件の選挙を行いました。

◆9日(常任委員会)
総務民生常任委員会、防災建設常任委員会が開かれ、本会議から付託された議案5件の審査をしました。

◆14日(一般質問)
7人が一般質問(7問)を行いました。(P6〜9参照)

◆17日(閉会)
補正予算案1件、意見書案2件が追加提案され、質疑・討論を行った後、全ての議案が可決され、閉会しました。

条例改正案等を審議

議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定
(全員賛成)

公職選挙法の一部を改正する法律の公布に伴い、町村議会議員及び町村長選挙における選挙公営の拡大が規定され、選挙運動用自動車の使用、選挙運動用のビラ・ポスターの作成について、公費負担が可能となります。

火災予防条例の一部改正 (全員賛成)

関係省令の一部改正に伴い、電気自動車等を充電するための急速充電設備の全出力の上限を200kwまで拡充する等します。

産業会館指定管理者の指定について (全員賛成)

蟹江町産業会館指定管理者として、蟹江町商工会を指定します。

観光交流センター指定管理者の指定について (全員賛成)

蟹江町観光交流センター指定管理者として、株式会社船井アソシエイツを指定します。

高齢者生きがい活動施設指定管理者の指定について (全員賛成)

蟹江町高齢者生きがい活動施設指定管理者として、公益社団法人蟹江町シルバー人材センターを指定します。

愛知県市町村職員退職手当組合規約の変更について (全員賛成)

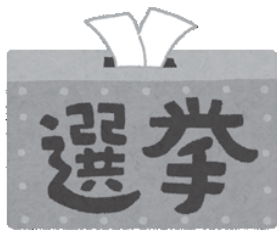
愛知県市町村職員退職手当組合に加入する地方公共団体の減少(尾張市町交通災害共済組合の解散・脱退)に伴い、規約の変更を行います。

人事案件を審議

◆選挙管理委員会委員・補助員の選挙

任期満了(令和2年12月21日)に伴い、次の方々が指名推選により選出されました。

選挙管理委員は、町内に選挙権を有し、人格が高潔で、政治及び選挙に関し公正な識見を有する方の中から、議会で選挙することになっています。
委員4人と補助員4人で、任期はいずれも4年です。



▼選挙管理委員

伊藤 誠氏
いとう まこと

(蟹江新田字蒲原)

山田安代氏
やまだ やすよ

(須成字柳ヶ瀬南ノ切)

近藤直樹氏
こんどう なおき

(今西一丁目)

服部憲幸氏
はっとり のりゆき

(宝一丁目)

▼選挙管理委員補助員

黒川己喜夫氏
くろかわ みきお

(学戸五丁目)

戸谷浩二氏
とや こうじ

(西之森一丁目)

中島正博氏
なかしま まさひろ

(本町五丁目)

竹内典子氏
たけうち のりこ

(宝二丁目)

意見書を提出

◆意見書の取扱い

町議会では、全会派一致で採択されたものだけが提出されることになっていません。

【国へ提出】

◆新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し、地方税財源の確保を求める意見書

◆不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書



補正予算案を審議

会計別	補正額	補正後の額	審議結果	
一般会計(第6号)	1億5,758万2千円	165億6,886万円	全員賛成	
一般会計(第7号)	623万円	165億7,509万円	全員賛成	
特別会計	国民健康保険事業(第3号)	279万円	34億8,255万9千円	全員賛成
	介護保険管理(第2号)	946万円	29億5,861万6千円	全員賛成
	後期高齢者医療保険事業(第2号)	38万5千円	9億2,961万7千円	全員賛成

○一般会計補正予算(第6号) 主な内容

・障害者福祉事業費
(1億1,111万4千円)

・民間保育所運営費
(1,926万3千円)



会派・議席番号の変更

令和2年11月24日付けで、立憲民主党から会派の変更届が提出されました。これにより、会派の構成と議席番号の変更がありましたのでお知らせします。
※今回変更があった箇所に色付けしてあります。



会派の構成

新風(4人)
高阪康彦 安藤洋一
水野智見 石原裕介
新政会(3人)
奥田信宏 吉田正昭
佐藤 茂
公明党(1人)
山岸美登利
日本共産党(1人)
板倉浩幸
立憲民主党(2人)
中村英子 飯田雅広
会派に属さない議員
伊藤俊一 黒川勝好
戸谷裕治

議席番号

1番 山岸美登利
2番 板倉浩幸
3番 石原裕介
4番 水野智見
5番 戸谷裕治
6番 黒川勝好
7番 伊藤俊一
8番 飯田雅広
9番 中村英子
10番 佐藤 茂
11番 吉田正昭
12番 奥田信宏
13番 安藤洋一
14番 高阪康彦

令和2年11月30日(月)に令和2年第2回臨時会が開催され、3議案を可決しました。

条例改正案を審議

議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正

(全員賛成)

議員等の期末手当の支給割合を引き下げます。

パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

(賛成多数)

パートタイム会計年度任用職員の期末手当の支給割合を、令和3年4月1日を施行日として改めます。

《反対》

板倉議員

民間の給与水準が下がったこと自体、政府の不十分な対策が原因と考えられる痛みを分かち合うと

言えば聞こえはいいが、こんな時こそ賃上げで景気回復をすべきと考え、反対。

《賛成》

水野議員

年度単位で任用されるパートタイム会計年度任用職員の期末手当を安定的に支給するために必要な改正であり、適正と考え、賛成。

職員の給与に関する条例の一部改正

(賛成多数)

人事院勧告により、期末手当の支給割合を引き下げます。

《反対》

板倉議員

一般職員はコロナ禍において多忙を極めている。こんな時こそ賃上げをし、景気回復をすべきと考え、反対。

《賛成》

佐藤議員

令和2年度の人事院勧告に準じて必要な改正であり、適正なものと考え、賛成。

令和2年第2回臨時会議案審議状況

賛否が分かれた議案等一覧

○は賛成 ×は反対
議長は採決に加わりません

議案名	審議結果	会派等	公明党	日本共産党	立憲民主党	新風			新政会			無党派	無党派	無党派	
		山岸美登利	板倉浩幸	飯田雅広	中村英子	石原裕介	水野智見	安藤洋一	高阪康彦	佐藤茂	吉田正昭	奥田信宏	戸谷裕治	伊藤俊一	黒川勝好
議案第54号 蟹江町パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	×	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○
議案第55号 蟹江町の職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	×	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○

ここが
知りたい!

一般質問

12月定例会では、7人が一般質問を行いました。
質問と答弁を要約した内容は、6ページから9ページまでです。
全文記録(会議録)は、3月下旬に町議会ホームページに掲載します。

コロナ禍の災害対策は万全か…………… 6
山岸美登利(公明党)

NPO法人海部南部権利擁護センターについて… 6
飯田雅広(立憲民主党)

行政は持続可能な組織作りをせよ!! …… 7
戸谷裕治(無党派)

介護保険事業計画で保険料はどうなる!…… 7
板倉浩幸(日本共産党)

近鉄蟹江駅橋上化と南口改札整備を急げ… 8
黒川勝好(無党派)

新型コロナ禍における防災対策を問う…… 8
伊藤俊一(無党派)

新型コロナワクチンの接種場所はどこか?… 9
中村英子(立憲民主党)

○一般質問とは
議員が執行機関(町や教育委員会など)に対し、町政全般にわたっての考えや将来などについて説明を求めたり、または、所見をたずねることをいいます。
町議会では、一般質問をしようとするときは、「通告書」を定例会初日の前日の正午までに議長へ提出することとしています。なお、質問の順番は、議長がくじにより決定します。



山岸美登利
(公明党)

問 コロナ禍の災害対策は万全か

答 機会を捉え、ナッジの活用を

ナッジ

人々が強制によらず、自発的に望ましい行動を選択するよう促す仕掛けや手法。

安心安全課長
指定避難所以外で分散避難できる宿泊施設はないが、町内会等が避難所として協定を締結している民間施設もある。警戒レベル3「避難準備・高齢者等避難開始」の発令で、支援が必要な方等の優先的避難を考慮する。

問 分散避難ができない指定避難所以外の施設等の確保と、災害弱者らの優先順位を考慮した受け入れ体制は。また、良好な避難所生活確保のため、感染症罹患者とのゾーン・動線を分けるなど、感染症対策に配慮した取り組みは。

問 避難所開設キットの導入と、ナッジ活用への考えは。

安心安全課長
各指定避難所にある避難所運営マニュアルが、避難所開設キットの代わりになると考える。ナッジについては、機会を捉えて活用したい。

問 高齢者施設等の災害対策と要配慮者の避難支援への備えは。

安心安全課長
避難確保計画策定対象の要配慮者施設31施設のうち26施設で、今年、洪水・津波に対する避難訓練を実施した。

乳幼児優先避難所は7カ所設けている。感染症を発生した可能性のある避難者は、保健所に対応を確認の上、専用区画が割り当てられる。

問 NPO法人海部南部権利擁護センターについて

答 親しまれる呼称を検討



飯田雅広
(立憲民主党)

問 高齢者や障がいのある方の権利擁護を確保するために、計3回の一般質問を通じて成年後見制度の利用促進を訴えてきた。令和3年1月4日に海部南部権利擁護センターが開所されるが、このセンターについて、

- ①概要は。
- ②業務内容は。
- ③人員の確保はできているのか。
- ④名称が堅苦しいので、愛称を募集してはどうか。

保険医療課長

① 弥富市役所十四山支所1階に開設される。成年後見支援部門と、障がいをお持ちの方の権利擁護に関する相談業務の中核を担う「基幹相談支援センター」の機能を併せ持つ、複合的なセンターである。

② 成年後見支援部門では、制度に関する相談業務・申立支援受任候補者調整等の支援を行う。

障がい者基幹相談支援部門では、総合・専門相談、地域の相談支援体制の強化、地域移行、地域定着、権利擁護、虐待防止等の業務を行う。

③ 当面、3名のスタッフでスタートするが、業務が多様化・複雑化すれば、厳しくなる。人材確保に努め、安定したセンター運営ができるよう努める。

④ 親しみやすい呼称を、キャラクターの浸透と併せて検討している。



戸谷裕治
(無党派)

問 行政は持続可能な組織作りをせよ!!

答 リタイアする者を出さない職員管理を

問 「蟹江町が大好きで、蟹江町で最後まで仕事をしたかった。でも、もう無理です。」この言葉を残し、次世代を担う若者が退職した。このことについて、
①上司はいつ異変に気づき、どのような対応をしたか。
②原因究明はどのようにされたのか。
③部下の異変が上部へ伝わる体制はできていないのか。
④再起を期せる職場作りを。

政策推進課長

①10月初旬に行った人事評価の中間面談の際に、疲労感が見られた。休暇を取るよう命じるべきだったが、命じることができなかった。課全体が繁忙期にあり、配慮が欠けていた。
②担当課長として、上司の政策推進室長に相談したものの、本人の病状を察知し休ませる等の適切な配慮が欠けていたことを振り返った。

副町長

③月1回行われる安全衛生委員会では、病休者の報告がなされるが、その前の段階では、当該部署からの経緯・経過が、その都度報告されている。
④全て責任は私にある。組織からリタイアする者を出さない、SDGsの考え方で、職員のメンタル管理に取り組みたい。

SDGs

「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略で、世界がより良くなるために、世界中で協力して解決する目標のことです。

問 介護保険事業計画で保険料はどうなる!

答 基金を活用し負担軽減に努める



板倉浩幸
(日本共産党)

問 第8期介護保険事業計画において、
①介護予防・健康づくり施策の充実・推進で要介護者も保険給付外にならないか。
②特別養護老人ホームへの入所待ち期間を短縮する整備の考えは。
介護支援課長
①令和3年度から、市町村の判断で要介護者も介護予防・生活支援サービス事業の対象とすることが可能となる。要支援から要介護になった方が、従来のサービスを継続して利用できるよう、柔軟に対応したい。
②町内に住所がある

介護保険事業計画

介護給付の円滑な実施のため、市町村は国が示す基本方針に即して、3年間の計画を立てています。第8期からは令和3年度から令和5年度までの3年間で、市町村が1期5年間の事業と期5年間の事業とを定めることとされています。

問 第8期の保険料について、
①基金を活用しての負担軽減の考えは。
②保険料は。
③段階を見直し、応能負担とする考えは。
介護支援課長
①介護給付費準備基金を活用し、負担軽減に努めたい。
②第7期の保険料から小幅な増加の方向で検討している。
③介護サービス利用料の高額所得者負担増が予想されるため、高額所得者の率や基準は現状を維持したい。

方だけが入所できる地域密着型の特別養護老人ホームの整備を、第8期の計画に記載する。

問 近鉄蟹江駅橋上化と南口改札整備を急げ

答 駅南地区の市街化編入に向けて調整



黒川勝好
(無党派)

問 JR蟹江駅舎が令和3年1月に新たに供用開始される。そこで、

①近鉄蟹江駅の橋上化の計画はどこまで進んでいるのか。

②近鉄蟹江駅南口改札に伴う国道一号線までの市街化計画はどうなっているか。

③従来型の市街化開発ではなく、民間開発業者を交えての開発手法の考えは。

まちづくり推進課長

①現時点で、橋上駅舎化の予定はなく、近鉄から駅舎の建て替えの話も出ていない。今後、都市計画として必要があれば、南側から駅へのアクセス向上を考慮した

駅前広場等の整備の方法を検討したい。

②都市計画マスタープランにおいて、将来的にまちづくりを検討していく区域と位置づけている。今後、地元住民の合意を得て、具体的な基盤整備の手法が決まれば、市街化編入に向けて調整を行っていく。

産業建設部長

③近鉄蟹江駅南地区の整備手法については、現在、検討中である。今後、地元として開発業者による整備を望む結果となれば、企業に対しヒアリングを行うなどし、その企業からの需要があれば、地元とも意向を確認しながら慎重に検討していきたい。

問 新型コロナ禍における防災対策を問う

答 指定避難所にマニュアルを配置



伊藤俊一
(無党派)

問 新型コロナについて、

①12月14日現在、4市2町1村の人口に対する感染率で、蟹江町はどの位置か。

②先手先手の対策、対応でコロナ禍を乗り切れ。

③洋式トイレの対応を急げ。

④各町内会に避難所での対策を周知せよ。

次長兼健康推進課長

①人口に対する感染率は0.17パーセント。7自治体中、2番目に多い。

②今後も感染状況を注視し、国・県と連携し対策に取り組む。

副町長

③国の第3次地方創生臨時交付金を活用

し、整備したい。

安心安全課長

④今年度、防災学習会はウェブ配信を主に1回実施した。感染症対策マニュアルを指定避難所に配置し、対応する。

問 東名阪自動車道を利用した緊急避難施設整備の進捗は。

安心安全課長

平成28年にNEXT CO 中日本と協定を締結したが、現在、避難スペース整備の計画は保留している。道路上上制約はあるが、住民が高速道路へ緊急避難することは、否定できない。

問 横江町長5期目の出馬について問う。

町長

力強い応援をいただけると思っていて、5期目のスタートをさせていたきたいと、今決意をした。



中村英子
(立憲民主党)

問 新型コロナワクチンの接種場所はどこか？

答 集団接種ありきだが、詳細は不明である

問 来年度について、① 税収減の規模はどれくらいか。② 事業に影響はあるのか。③ 新型コロナワクチンの接種はいつ、どこでするのか。

次長兼財務課長
① 前年比で、数億円規模の減収になると思われる。

総務課長
② 財政状況やコスト意識を共有し、全庁一丸となり、事業の見直しや縮小を検討する。

民生部長
③ 2回接種が想定され、集団接種ありきで動いているが、詳細は不明である。

問 コロナ終息後はより財政が厳しい。懸案事業がさらに先送りされるのではないか。

町長
コロナは1、2年続くと考えている。どれぐらいの歳入があるかをしっかり見極めた上で、来年、再来年のことを視野に入りたい。

問 コロナ緊急小口資金の申請窓口には様々な職種、家庭の人が来ている。相談支援を充実せよ。

政策推進室長
今まで、商工会に加盟している事業主しか把握できていなかった。社会福祉協議会とも連携し、できるところから相談支援を進めていきたい。

スマートフォンで「議会だより」が見られます！



マチを好きになるアプリ



スマートフォンの無料アプリ「マチイロ」をダウンロードして登録すると、スマートフォンやタブレット端末で「議会だより」を読むことができます。

【利用方法】

QRコードをスマートフォンやタブレット端末で読み込み、専用アプリをダウンロードします。(iOS・アンドロイド対応)

進 部 会 の 歩 み

第2次

部会員：佐藤茂 山岸美登利 板倉浩幸 飯田雅広 石原裕介 安藤洋一

議員の改選に合わせ、令和元年5月15日に第2次議会ICT推進部会が発足しました。タブレット端末の一步進んだ利活用、議会のICT化をより進めるため、活動しています。

新たな調査・研究

第2次議会ICT推進部会では、平成29年度のタブレットの導入から3年が経過することを契機として、より効果的なタブレット利用について検討を行っています。また、議場内へのモニター設置の可能性も検討しています。

令和2年度からは、オフィスアプリを導入し、書類の作成から提出をタブレットで行うよう、新たに取り組んでいます。



▲より効果的に使うには

視察受け入れ

タブレット端末導入後、全国の議会から視察の要請をいただいています。令和元年は、福井県美浜町議会の視察を受け入れました。

令和2年中は、新型コロナウイルス感染症の影響で視察は受け入れていませんが、数件の問い合わせをいただいています。



▲ようこそ蟹江町へ

コロナ禍における効果

接触を介さない情報共有が図られることにより、新型コロナウイルス感染症対策にも結びついています。



議会ICT推進部会の今後

ICTとは「Information and Communication Technology (情報通信技術)」の略です。日々、目まぐるしいスピードで進歩する技術を効果的に取り入れた議会運営が、これから求められると考えます。

約4年間の活動の中で、議会にタブレット端末を導入したことは、一つの成果であると言えます。しかし、それに留まるだけでは、ICTを実現したとは言えません。

議会報告会では、インターネットによる議会配信についての意見をいただきました。新しい生活様式の1つとして、議場に来なくても、いつでもどこでも議会活動に触れることができる手段として有効であると考え、現在、検討課題としています。

今後も、情報や技術を活用し、開かれた議会、分かりやすい議会を実現するために議会ICT推進部会は活動を続けてまいります。

議

会

I

C

T

推

第1次

部会員：佐藤茂 板倉浩幸 飯田雅広 石原裕介 安藤洋一

当時の高阪議長の下、議会にタブレット端末を導入するための調査を行うことを目的として、平成28年6月23日に「議会ICT推進部会」を発足しました。

調査・研究

推進部会発足直後からタブレット端末導入に向けて、4カ月で5回の討議を重ねました。飛鳥村議会と足並みをそろえるため、共同で検討を行いました。2つの業者によるプレゼンテーションを受け、タブレット端末と同時に導入する会議システムについても検討を行いました。

平成28年8月17日には、タブレット端末導入の先進事例として、安城市議会への視察を行いました。



タブレット端末導入

検討を重ね、平成28年10月26日にはタブレット端末導入への方向性が決定しました。その後、準備期間を経て、平成29年6月定例会から、タブレットを利用した議会運営を実現しました。



▲海部・津島地域では初の試み



第1次の成果

タブレットの導入と会議システムの活用により、議会のペーパーレス化と議会運営の効率化が図られました。

議案等を紙で配布しないことにより、紙代・印刷代の削減につながりました。また、最新の資料をすぐ確認できるようになったため、情報を共有するスピードが格段に上がりました。



▲令和元年度議会報告会では、これまでの経緯と、今後のICT活用・推進について報告しました。

常任委員会の審査

12月議会で上程された案件について、委員会でも審査した要旨をお届けします。
総務民生常任委員会では、議案4件、防災建設常任委員会では、議案1件の審査を行いました。

総務民生

議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について

(全員賛成)

問 選挙用のビラとは何か。

総務課長

これまでは、ハガキを用いていたと思うが、併せてA4サイズぐらいのものも配れるようになった。配布枚数は1,600枚までである。

問 選挙運動の公費負担をしないという選択肢もあったと思うが、最終的にどう決断したのか。

総務部長

行政は、町と議会

観光交流センター指定管理者の指定について

(全員賛成)

問 株式会社船井アソシエイツと契約する際に、儲けの一部を返還金として町に戻すことになっていて、どのくらい戻ってきたのか。

次長兼ふるさと振興課長

初めの提案では、20パーセントの利益が出たら返還することになっていった。売上金はあったが、利益はなく、町へ返還されたものはない。電気料金、光熱費は指定管理者の努力により、当初示した金額より低かったため返還していただいた。

産業会館指定管理者の指定について

(全員賛成)

問 指定管理料について、予算の範囲内で定める額とあるが、どういふことか。

次長兼ふるさと振興課長

商工会が使う電気料金相当として、60万円を支払っている。

実施する自主事業、施設管理、貸館業務、人件費を含めて指定管理料として支払っている。

問 指定管理者について、財務面、法務面の調査は行っているか。

次長兼ふるさと振興課長

財務状況までは調査していないが、納税証明書と完納証明書を出した上で、純然たる企業であると認識している。

防災建設

火災予防条例の一部改正について

(全員賛成)

問 現在、蟹江町に急速充電設備はあるか。

消防長

町内には12基の充電設備があり、そのうちの3基が急速充電設備で、残り9基

が普通充電設備である。

問 個人宅では、急速充電設備を設置することはできないのか。

消防長

個人宅では、時間をかけて充電する普通充電設備が設置される。急速充電設備は、サービスエリアや車のディーラー等に設置されるものである。



議会だより第174号の訂正とお詫び

議会だより第174号5ページ「決算の審査から賛成・反対討論」の4段目の5行目について、次のように訂正します。

(誤)28億8,000万円

(正)2億8,800万円

皆さまには、大変ご迷惑をおかけしましたことを、お詫び申し上げます。

寄付行為の禁止

議員はお祭りなどへの寄付や、お酒などを差し入れすることを禁止されています。有権者が求めてもいけません。ご理解をお願いいたします。

議会広報編集委員会

◎飯田雅広
○板倉浩幸
山岸美登利
石原裕介
佐藤 茂
(◎委員長 ○副委員長)

編集後記

早いもので令和も3年目に突入しました。新しい年を迎え、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

町議会はこれからも、町民の皆さまに親しまれる、開かれた議会を目指すとともに、議会活動を広く理解していただけるよう取り組んでまいります。(飯田)

3月議会の予定

※議会ホームページにも掲載されています。

2日(火)開会	12日(金)11日の予備
4日(木)2日の予備	15日(月)予算審議
8日(月)常任委員会	16日(火)15日の予備
11日(木)一般質問	18日(木)閉会

※議事の都合により日程は変更になる場合があります。

※赤字の会議は傍聴することができます。
(コロナ対策により、入場制限をさせていただく場合があります。)

傍聴席は役場3階にあります。

【問合せ】議会事務局 電話0567(95)1111(代表)



議会放映

一般質問の様子をクローバーTVで生放送します。
当日午後7時から再放送も実施します!